

「環境首都・SAPPORO」を目指して

「環境首都・札幌」宣言

市民一人ひとりがこれまで以上に地球環境保全に取り組んでいく決意をし、世界に誇れる環境都市を目指すために宣言しました。



札幌市温暖化対策推進計画策定

脱炭素先行地域に選定



ゼロカーボンシティ宣言

北海道・札幌「GX 金融・資産運用特区」

北海道・札幌市は、2024年6月に「金融・資産運用特区」^{※2}の対象地域として決定され、合わせて「国家戦略特区」^{※3}に指定されました。特区を活用しながら、日本の再生可能エネルギー供給基地、世界中からGXに関する資金・人材・情報が集積する、アジア・世界の「金融センター」を目指します。

※2 金融・資産運用業にとって魅力的な環境を整備できるような規制緩和等を重点的に実施するエリアの総称(個別の法的根拠や制度的枠組はなく、概念上の特区)

※3 成長戦略の実現に必要な、大胆な規制・制度改革を施行し、「世界で一番ビジネスがしやすい環境」を創出することを目的に創設された制度(根拠法は、国家戦略特別区域法)

2008

2015

2018

2020

2021

2022

2023

2024

第2次札幌市環境基本計画策定

「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市『環境首都・SAPPORO』」を2050年の将来像として見据え、「みらいを想うThink Green」をキーフレーズとした普及啓発を開始しました。



SDGs未来都市^{※1}に選定

「寒冷地における環境都市」の世界モデルの構築を目指した、スマートシティづくり、国や大学と連携したシンポジウムの開催などの取組が評価されました。



※1 地方創生に資するSDGsの先導的な取組を実施する都市・地域として内閣府が選定

札幌市気候変動対策行動計画策定

札幌市 気候非常事態宣言

市民1人ひとりが気候変動問題への危機感や、対策・取組の必要性を共有し、行動を促すために宣言しました。

脱炭素社会の未来を拓く「北海道・札幌宣言」

G7気候・エネルギー・環境大臣会合の札幌開催の機会を捉え、脱炭素を通じてエネルギーの地産地消と道内経済の活性化はもとより、日本及び世界のGXに貢献していくことについて、北海道と共に宣言しました。